

米の需要拡大・販売促進対策について

- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、特に中食・外食向けの需要が大きく減少。
- Go To Eatキャンペーンによる外食需要の喚起とあわせて、国産農林水産物等販売促進緊急対策（2年度1次補正）の対象品目として、中食・外食向けの米を新たに追加し、販売促進の取組を支援。
- 加えて、国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業（2年度3次補正）により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う需要の減少の影響を受けている農林水産物を活用した販売促進、販路の多様化等の取組を支援。

国産農林水産物等販売促進緊急対策（1次補正）

- ◆ **支援対象** → 中食・外食向けの米
- ◆ **支援対象の取組**
中食・外食事業者等の販促キャンペーンで使用する米の費用
(5,300円/60kg)等を支援 [期間：3/12までにキャンペーン完了]

国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業（3次補正）

- ◆ **支援対象** → 品目の特定なし
需要の減少の影響を受けている農林水産物等
 - ◆ **支援対象の取組**
 - ① 消費者向けの新たな販路確立（インターネット販売）
 - ② テイクアウト・デリバリーを活用した多様な販路確立
 - ③ 創意工夫による多様な販路確立
 - ④ 学校給食・子ども食堂等への食材提供
- ※ 助成単価・補助率： ①の取組〔送料〕定額、〔広告宣伝費〕1/2以内、②及び③の取組〔食材費〕1/2以内、④の取組〔食材費〕定額
- 〔 〇期間（1次募集）：3/26までにキャンペーン完了
〇期間（2次募集）：7/31までにキャンペーン完了
〇期間（3次募集）：9/30までにキャンペーン完了 〕

～外食チェーンでの販売促進の取組事例～

【くら寿司】産地応援キャンペーン！



※くら寿司店舗内PR



※注文タッチパネルに掲載

- キャンペーン概要
- 名称：産地応援キャンペーン！
 - 対象店舗：くら寿司 全店
 - 期間：2021年4月23日～5月6日（山形県産米）、5月12日～5月25日（宮城県産米）、6月4日～7月1日（岩手県産米）、7月2日～7月29日（北海道産米）
 - 内容：「特大切り・特盛りフェア」等を開催し、お客様の裏面を図ることにより道産米の消費拡大に繋げる。

【坂本食糧 一量販店向け販売-】

略刊 2021/06/12(土)



坂本食糧の国産米の取組は、国産米の取組を推進する。国産米の取組は、国産米の取組を推進する。

外食用コメ お得に

八代市の米穀卸店 販売

■キャンペーン概要

- 名称：九州地域で栃木県産米の新たな販路確保
- 対象店舗：九州の農産物、スーパーマーケット等
- 期間：2021年5月22日～7月4日（土曜・日曜2日間を7日間開催）
- 内容：「令和2年栃木県産米の星」を多くの九州の消費者に召し上がっていただくため、量販店等にて増量販売（+2kg）を実施。

国産米の取組

（熊本日新聞に掲載）

【和風レストラン天狗 外食での販促-】

News Release



2021年3月15日
テニアライド株式会社

産地応援企画「和食れすとらん天狗」にて
“国産米を食べよう” キャンペーンを3月13日より実施

～食べよう！国産米！～

テニアライドは、和食れすとらん天狗の運営会社として、国産米の取組を推進する。国産米の取組は、国産米の取組を推進する。



■キャンペーン概要

- 名称：産地応援！国産米を食べよう！！
- 対象店舗：和食れすとらん天狗 全店
- 期間：2021年3月13日～26日
- 内容：北海道産米から397（5kg）1,782円（税込）※ご飯の天盛り・お替り無料サービスに申し込んで、和食れすとらん天狗の他、旬鮮通鴨天狗、テング酒場、あけてやでも実施しています。

（テニアライドのHPに掲載）

【木徳神糧(株) -インターネット販売-】



■キャンペーン概要

- 名称：食べて産地応援
- 対象：宮城県産ひとめぼれ
- 期間：2021年7月29日（木）正午まで
- 内容：研がずに炊ける便利な無洗米をなんと普通精米と同じ価格でご提供（送料無料）※宮城県ひとめぼれと国産米食比べセットや国産もち麦等とのセット販売を実施。

産地応援！

「送料無料キャンペーン 第2弾」



（木徳神糧のHPに掲載）

【ホクレン -コンビニ（㈱セコマ）での販促-】



■キャンペーン概要

- 名称：「北海道米食べて応援」
- 対象店舗：コンビニエンスストア「セコマ」全店
- 期間：2021年3月15日～26日
- 内容：キャンペーンタイトルを「ごはんを食べよう」と設定し、店頭ツール・チラシ等で広範囲にPRすることにより、北海道産米の需要喚起を図る。

※大盛（無料）商品やおむすび7個購入で1個プレゼントを実施。

（店頭ツール・チラシに掲載）

政府備蓄米の無償交付(子ども食堂等、子ども宅食への支援)【令和3年度】

背景・目的

- 新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、**学校給食の補完機能を果たす「子ども食堂等」**に加え、子ども食堂に集まりにく
い中で、**子育て家庭に食材を届ける「子ども宅食」**の取組が拡大しています。
- 従前より**政府備蓄米**を活用して、学校給食における**ごはん食の拡大**を支援してきた**無償交付制度**の枠組みの下、**子ども食堂等**や**子ども宅食**においても**食育の一環としてごはん食の推進**を支援します。

事業内容

【子ども食堂等】

- **ごはん食を提供する子ども食堂等(食事提供団体)**の取組に交付。
- **食事提供**を行う場所で、子どもにごはん食の魅力などを伝える**食育の取組**を行うことが**条件**。(食事提供団体ごとに、一申請当たり90Kgを上限に交付)

【子ども宅食】

- **食材提供**を希望する**子育て家庭に、政府備蓄米と他の食材を併せて、直接配付を行う団体(食料提供団体)**に交付。
- **ごはん食の魅力が伝わるチラシやレシピなど活用し、子育て家庭に対し、ごはん食の魅力を伝えるなどの食育の取組を行うことが条件**。
(食料提供団体ごとに、一申請当たり300Kgを上限に交付)
- **交付対象者 ※以下の要件を満たした団体**

- ・「都道府県や市区町村等と連携し、子育て家庭の情報を基に活動をしている団体」又は「公的支援を受けている団体」
- ・「子育て家庭に直接、食事又は食材の提供を行っている団体」

申請方法

- 農林水産省に**直接申請**。

- ※ 依頼を受けた団体が交付申請書を取りまとめ提出することも可能。
(交付申請者は、食事提供団体、食料提供団体です。)
- ※ 交付された政府備蓄米について、交付した数量を適切に使用した場合、必要に応じて年度内の追加申請が可能。
- ※ 同じ提供団体であっても活動実態が異なる場合、それぞれの支部単位での申請が可能。

【交付申請者】



本事業の内容については、以下の担当まで
直接お問い合わせください。

【お問い合わせ先】農産局穀物課消費流通第1班
(ダイヤルイン：03-3502-7950)

MA米の輸入状況

- MA米の主な輸入先国は、米国、タイ、豪州、中国など。
- 国別の輸入数量は、国内における加工用の実需者のニーズ、輸出国の生産量及び作付品種の状況、輸出余力等を勘案しながら行う入札の結果として決定される。

○ MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

（単位：千玄米トン）

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
米国	194	233	290	313	339	356	364	361	355	361	362	358	358
タイ	107	144	151	152	159	168	146	153	153	185	186	179	243
中国	32	40	46	78	86	99	136	112	110	98	84	76	82
オーストラリア	87	87	95	109	115	120	110	96	90	20	19	52	-
その他	5	6	13	29	24	24	11	44	51	103	116	102	13
合計	426	511	596	681	724	767	767	767	759	767	767	767	696
（うち一般輸入）	415	488	537	551	591	632	655	710	647	661	655	654	585
（うちSBS輸入）※	11	22	55	120	120	120	100	50	100	94	100	100	100

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
米国	430	358	356	358	362	359	359	359	376	365	359	360	360
タイ	261	332	345	241	281	351	332	344	375	264	316	306	322
中国	72	71	19	56	46	1	55	56	3	56	69	83	70
オーストラリア	-	-	40	71	64	41	14	1	7	74	14	0	-
その他	6	5	6	40	13	15	6	6	7	8	8	17	15
合計	769	767	767	767	767	767	767	767	767	767	767	767	767
（うち一般輸入）	658	655	725	658	656	700	754	734	685	655	701	681	699
（うちSBS輸入）※	100	100	37	100	100	61	12	29	73	100	59	77	60

※SBS輸入数量の単位は千玄米トン。
 注1：各年度の輸入契約数量の推移。
 注2：千玄米トンと千玄米トンのため合計は一致しない場合がある。
 注3：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
 （参考）枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

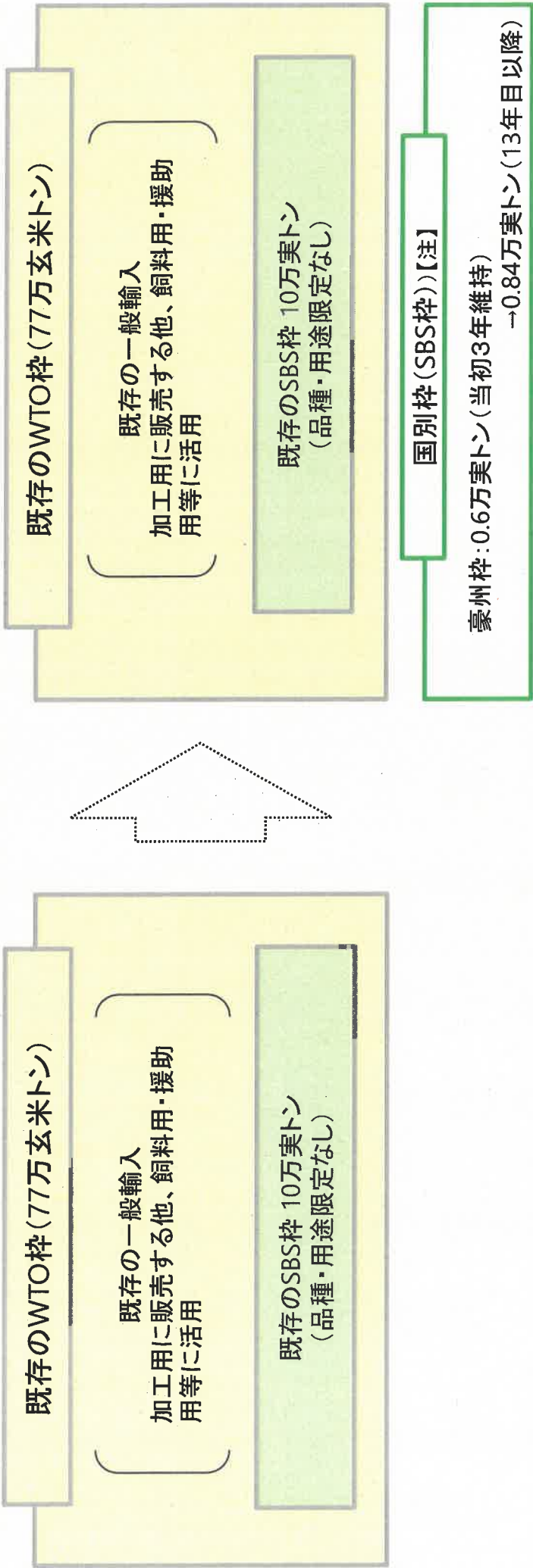
令和2年度のSBS米の輸入入札状況(ガット・ウルグアイラウンド農業合意によるMA米数量分(10万トン))

(単位:実トン)

入札回数	全体				丸米				碎米			
	輸入予定数量	応札数量	落札数量		輸入予定数量	応札数量	落札数量		輸入予定数量	応札数量	落札数量	
第1回 (2年9月25日)	25,000	5,778	3,940		22,500	3,018	1,440		2,500	2,760	2,500	
第2回 (2年10月28日)	25,000	7,185	5,569		22,500	3,827	3,069		2,500	3,358	2,500	
第3回 (2年11月25日)	25,000	8,923	7,475		22,500	5,773	4,975		2,500	3,150	2,500	
第4回 (2年12月22日)	25,000	7,756	5,700		22,500	4,424	3,200		2,500	3,332	2,500	
第5回 (3年1月14日)	30,000	11,340	8,668		27,000	7,522	5,668		3,000	3,818	3,000	
第6回 (3年1月29日)	30,000	9,816	8,556		27,000	8,456	7,196		3,000	1,360	1,360	
第7回 (3年2月17日)	30,000	13,619	13,077		27,000	11,713	11,371		3,000	1,906	1,706	
第8回 (3年3月3日)	47,015	8,186	7,288		44,015	5,802	5,402		3,000	2,384	1,886	
合計			60,273				42,321				17,952	

TPP11におけるコメの豪州枠の運用

- TPP11においては、現行の国家貿易制度と、枠外税率(コメの場合341円/kg)を維持した上で、豪州にSBS方式の国別枠を設定。(コメと米粉等の国貨品目を対象として一体的に運用。)
- 国別枠の数量は、当初3年は6,000実トン、13年目以降は8,400実トン。入札は、毎年度、5月から2ヶ月ごとに年6回実施する。



注: 円滑な入札手続を行うため、透明性向上の観点から、SBSの運用方法の一部について、技術的な変更を実施。

(単位: 実トン)

○ TPP11 豪州枠の年間枠数量及び輸入数量

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030以降
枠数量 (実トン)	2,000(※)	6,000	6,000	6,240	6,480	6,720	6,960	7,200	7,440	7,680	7,920	8,160	8,400
輸入数量	1,120	3,459	595	20 (2021.07時点)									

※協定が2018年12月に発効したため、2018年度は6,000実トンを年度の残余の月数で按分した数量
注: 輸入数量は各年度の輸入契約数量の推移。

